

We are われら「鳥取人」

県内在住の外国出身者に鳥取に住んで
感じることなど紹介していただきます!

妻が教えてくれた言葉

早いもので鳥取に来て25年になりました。

青谷町出身の女性とデフリンピック(ろう者のオリンピック)で知り合い、最初はフランスで生活していましたが、お互いに話し合っ、結局、私が仕事を辞めて鳥取に来ました。

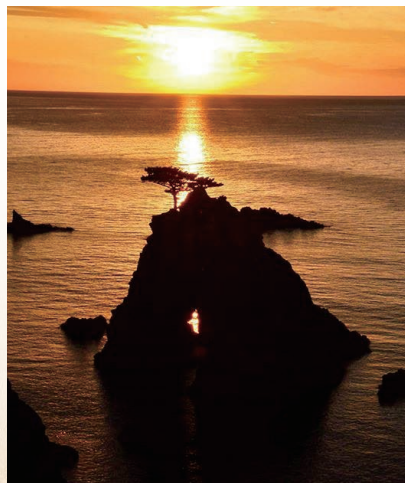
日本と言えば着物くらいの知識しかありませんでした。来る前に独学でひらがなとカタカナを勉強してきましたが、実際に何のコミュニケーションもとれなくて苦労しました。その頃、フランス留学の経験がある人と出会い日本語を教えてもらったこと、日本の手話を教えてくれた人との出会いがあり、現在があります。

25年前と言ったら外国人の数も少なく、初めに住んだところは「本当の」田舎でしたから、誰とも話すこともできず、ホームシックで「帰りたい、もう無理」と考えることばかりでした。そのとき、妻が「我慢してください、我慢すれば必ずうまくいくから」と、「我慢」の意味を手話で説明してくれました。この「我慢」の意味を知って、自分も覚悟ができたような気がします。

心なごむ場所と趣味

鳥取は空気もよく、自然が豊かです。特に温泉が大好きですが、一番好きな思い出深い場所は浦富海岸です。「どうして?」と理解できないとき、苦しいときに、浦富

海岸に沈む夕日をじっと見ていると、ネガティブな気持ちから「やっぱり、がんばろう!」とポジティブに切り換えることができました。



📷「浦富海岸」

鳥取25年目

レミー
ビリッソワさん

(フランス出身 鳥取市在住)



3年前からはフランス発祥のスポーツ、ペタンクをしています。国内での大会、全国大会や国際大会が一年中たくさんあり、私は鳥取チームのメンバーとして参加しています。



📷「ペタンクを楽しんでいます!」

在住外国人の声を聞いて

私は、鳥取県国際交流財団のプロジェクトのひとつ、在住外国人の声を聞いて必要なことを実現していく「多文化共生ネットワーク会議」のメンバーです。

会議には、多文化共生マネージャーである出雲市役所の職員の方にも参加してもらいました。そして出雲市のハローワークで素晴らしい取り組みをしていたことがあると聞きました。仕事をしたい外国人が「日本語」を学ぶと同時に「仕事をしていくために必要なマナー」等を学ぶ講座があるということです。それに参加すれば安心して就労できますね。こういう取り組みはとてもいいと思います。

私自身、フランスでは検査技師の仕事をしていたので、鳥取の病院でこのキャリアが活かせたらと就職活動をしましたが、障がいがあるので採用できないと断られた経験があります。

能力を持って働きたいと思う外国人はたくさんいるはずですが、25年前と違って、外国人を取り巻く環境もよくなってきましたが、これからもっと変わっていく必要があると思います。

民間交流 団体の紹介

ハローほうき国際交流連絡会 事務局 定光 香さん



ハローほうき国際交流連絡会は、主に鳥取県西部で国際交流・協力活動を行っている団体や個人のネットワークです。情報交換や意見交換をしたり、共同でイベントを企画運営したりすることで、それぞれの活動の幅を広げ、地域の国際交流の推進を目指すという目的で2004年に立ち上がりました。2001年から10年間、毎年米子で「ハローほうき国際交流フェスティバル」を主催したこともあります。現在は、小規模ながら国際交流イベントや国際理解ワークショップの開催などの活動をしています。11月10日(日)には、境港市在住のベトナム

人の方たちを講師にベトナム料理教室を開催し、交流と本場の料理を楽しみました。

今後も地域の国際交流を推進すべく活動していきたいと思っておりますので、ご興味のある方はぜひ仲間になりましょう!

お問い合わせ

ハローほうき国際交流連絡会

Email : hello.hoki.kokuren@gmail.com

f facebook : <https://www.facebook.com/hello.hoki/>



山陰・夢みなと博覧会記念基金 助成事業の紹介

「国際青少年音楽祭 in ブロヴディフ2019参加と訪問都市での文化交流事業」(2019年8月31日~9月26日)

山陰少年少女合唱団トルフェニックス 代表 原 礼子さん



今回の事業でブルガリアという国を知り、家庭を知り、言葉を知り、国際青少年音楽祭への参加で現地の合唱団と歌い、多くのお客様からの大喝采を受けるなど「人と人との交流」を重視した、たくさんの経験を得ました。音楽を通じて言葉の壁を乗り越えて、互いを理解し合うことができるということをあらためて実感することができました。また、団員それぞれが助け合う姿が各所でみられ、心の成長を感じることができたのも収穫でした。ホームステイでは、それぞれの御家族の温かさに触れ、文化、言葉、食事、習慣など身をもって理解し好感を抱いて帰国しましたが、同時に日本の素晴らしさにあらためて気づいたという団員も多かったです。

ホームステイ先の方々とは現在も連絡を取り合うなど個人的な交流も続いています。来年には今回交流したブルガリアのデツカキトカ合唱団を招き、米子で国際青少年音楽祭ができるよう準備を進めており、より交流が広がることを期待しています。

当財団では、民間団体等が行う県民参加型の国際交流活動等に対して助成を行っています。交流をお考えの方は最寄りの財団事務所へご相談ください。

JICA

デスクより
お知らせ

「国際教育研修会」 教室から世界を知る授業づくり



▲ラオスで学んだことを子どもたちへ伝えます!

JICA中国では、優しさと微笑あふれる国「ラオス」にて教師海外研修を実施しました。今年は鳥取から2名の先生が参加し、現地での学びを授業実践として取り組みました。

研修会では、授業実践報告をはじめ、鳥取大学の太谷准教授による国際理解ワークショップで興味深いお話を聞くことができます。役立つヒントにつながる研修会ですので、ぜひ会場でお待ちしております。

- 日時 : 2020年1月25日(土)10:00~17:00
- 場所 : エソール広島(おりづるタワー10階 会議室)
- 参加費 : 無料
- 申込み : JICA中国 市民参加協力課
国際教育研修会担当 TEL:082-421-6305

お問い合わせ

鳥取県JICAデスク(担当:森木)

〒680-0846 鳥取市扇町21

鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)3階

TEL : 0857-51-1165 FAX : 0857-51-1175

URL : <http://www.torisakyu.or.jp>

Eメール : jicadpd-desk-tottoriken@jica.go.jp

f facebook : <https://www.facebook.com/jica.tottori/>

Special Feature: Japanese Language Classes throughout the Prefecture

An overview of the Japanese language instruction programs available in Tottori Prefecture.

① Sakaiminato Japanese Class (Sakaiminato City)

Japanese language classes in Sakaiminato started this past February in response to requests from local businesses hosting an increasing number of foreign technical trainees in recent years, from a city-based Japanese language program set up in 2018. Classes are offered in five terms, opening each season. Study takes place in groups led by volunteers, with each session focusing on a different theme, such as hospitals and disaster preparedness. Class coordinators provide instruction.



▲Coordinator leading the class

Hoang Thi Lien Chi
(Vietnam)



I like learning a lot about Japanese culture through games. I'm also always happy to make new Japanese friends. I'm here as a technical intern trainee at the moment, but I'd like to work in translation when I go back to Vietnam. To everyone who has the chance to study Japanese in Japan: Make the best of it and give it all you've got!



▲Today's theme is hospitals—looking for a hospital nearby!

② Japanese Study Group (Kurayoshi City)

Teruo Tamura,

Head of the Kurayoshi Japanese Study Group

This study group had its start in requests from the Central Tottori group of mothers from other countries known as the Tori Friends Network, who wanted to improve their understanding of the Japanese language. The Policy Division of the Kurayoshi City Civil Liberties Bureau opened Japanese language classes in the Jinken Bunka Center in 2013 with 90-minute sessions on alternating Wednesdays from 7:30 to 9pm. Study focuses on topics recommended by individual members. Students vary in level from beginner through advanced, and classes are always filled with laughter. Participants have been known to attend only a single session, on the idea that so long as they're in Japan, a little study is better than none—and such students are always welcome. Each session ends with the plan for the next one. In addition to study sessions, Tori Friends holds New Year's parties, flower-viewing excursions, and barbecues, and always expect a large turnout.



▲Japanese study session



【特集】鸟取县内的「地区日语学习班」状况

在此介绍鸟取县内的「地区日语学习班」的情况。

① 境港日语学习班 (境港市)

境港市日语学习班的起因是近年来技能实习生的持续增加,应许多企业的要求而成立的。平成30年度开始以境港市行政单位为主轴所筹划的日语学习班,于今年二月开始运作了。

学习班以每季一期、一期五回的进度运行。学习者及志工们一起分组,每次都以不同的主题(「医院」、「防灾」等),跟随老师进行学习。



▲ 老师正在总结归纳当天的学习内容



▲ 这天的主题为「医院」。利用教材寻找附近的医院!

ホアン ティリン チさん
(越南出身)



我通过玩游戏学习到了很多日本文化,感觉学习很快乐。开心的是在这里还可以交到日本的朋友。我现在是以技能实习生的身份在日本工作,回越南后,希望将来可以成为一位翻译。在日本学习日语的朋友们,应该珍惜这个机会,好好地加油!

② 日语学习会 (仓吉市)

仓吉市日语学习会负责人 田村 昭夫 さん

日语学习会一开始只是「Toriフレンドnetwork」(以住在中部地区的外国妈妈们为中心组成的一个组织)的成员们抱着「想把日语说得更好些!」的心愿而开始的。

于是,仓吉市人权局人权政策课于2013年在仓吉人权文化中心开设了「日语学习班」,每两周一次的周三19:30~21:00进行学习。

学习方式以配合每个人的需求而组成几个不同的小组,有程度很好的学习者,也有刚开始学习初级的学习者。每个组都是笑声不断的在学习。人人都抱着「既然已经来到了日本,多少也要学些吧!」的心态来的。有些人甚至只来一次,我们也同样欢迎这样的学习者!在学习会结束后,我们会立即联络下次上课的预定。

我们除了学习之外,还会与Toriフレンド一起合办新年会・赏花会・烤肉大会等快乐的活动。我们期待有更多人的参与,等你们喔!



▲ 学习会的情况





賛助会員募集のご案内

あなたもぜひ、賛助会員に!

当財団では、県民の皆様の幅広い参加のもとに、自立・参加型の国際交流事業を進めていくため、趣旨に賛同して下さる賛助会員を広く募集しています。「国際交流に興味はあるけれど何から始めればいいのか分からない」という方も、まずは当財団の賛助会員になられてみてはいかがでしょうか?皆様のご入会をお待ちしております。

入会対象者と年会費	●個人会員	年会費 1口	2,000円
	●学生会員(高校生以下)	年会費 1口	500円
	●団体会員	年会費 1口	10,000円

◎会員期間は、毎年度4月1日から翌年の3月31日までです。
◎途中入会の場合、年会費は入会月に合わせて割引になります。

入会方法 財団の各事務所で入会を受けています。また、公共施設にも申込用紙を置いてありますので、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

特典 協力店を紹介します! *

和菜(かずな)

和食を中心とした家庭料理をつろぎける空間でお楽しみください。カウンター・個室・大広間があります。

住所: 倉吉市上井町1丁目9-1
電話: (0858)26-5043
営業時間: 17:30~23:00
(ラストオーダー 22:30)
定休日: 日曜日・月曜日



賛助会員カードの提示で

飲食代 5%OFF

会員の特典

- 財団機関紙「とっとり国際通信」(年4回)の送付
- 財団図書の貸し出し増冊サービス (5冊/回→10冊/回)
- 提携飲食店、観光施設等における割引などのサービス (お店、語学・趣味・文化、観光施設等、旅行・宿泊)
- 提携旅行会社のパック商品等への優遇割引



おすすめ

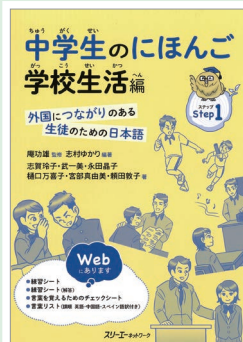
日本語を学ぶ外国の方をサポートするために役立つ本をそれぞれ紹介します。

※図書の貸し出しも無料で行っていきます。
※今回ご紹介した本は、どれも財団事務所においてあります。



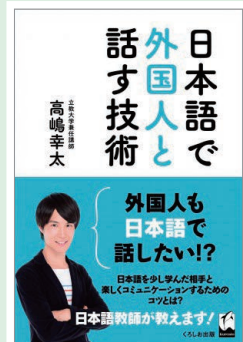
THE GREAT JAPANESE
30の物語 初中級
~人物で学ぶ日本語~

(くろしお出版) 著者: 石川 智、米本 和弘



中学生のにほんご
学校生活編

(スリーエーネットワーク) 著者: 志賀 玲子 ほか



日本語で
外国人と話す技術

(くろしお出版) 著者: 高嶋 幸太

本所

Head Office / 本所

〒680-0846
鳥取市扇町21番地 県民ふれあい会館3階
TEL: (0857)51-1165 FAX: (0857)51-1175
E-mail: tic@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉

(平日) 9:00~18:00 (土・日) 9:00~17:30
祝日・年末年始はお休みです



倉吉事務所

Kurayoshi Office / 倉吉事務所

〒682-0802
倉吉市東巖城町2 鳥取県中部総合事務所別館
TEL: (0858)23-5931 FAX: (0858)23-5932
E-mail: tick@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉

(平日) 8:30~17:15 土・日・祝日・年末年始はお休みです
※臨時に閉鎖する場合は、HPで随時お知らせします。



米子事務所

Yonago Office / 米子事務所

〒683-0043
米子市末広町294 米子コンベンションセンター4F
TEL: (0859)34-5931 FAX: (0859)34-5955
E-mail: ticy@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉

(平日・日) 9:00~17:30
土・祝日・年末年始はお休みです



配信中!

携帯版多言語メールマガジン
「TORIMO(トリモ)」

登録無料!

(英語、中国語、タガログ語、ベトナム語)



公益財団法人 鳥取県国際交流財団

http://www.torisakyu.or.jp

